

編集復刻版

ただし

# 根岸侷著作集 全5巻

編・解説 三好章（愛知大学教授）

中国研究者、根岸侷（1874年～1971年）は1901（明治34）年に上海に渡り、東亜同文書院創立期の若き教授として活躍した。東亜同文書院時代には、その研究教育の代名詞ともいべき学生たちの「卒業大旅行」を企画・指導し、退職後にも関わりを持ち続けて編集、集大成した『支那経済全書』及び『支那省別全誌』を刊行した。1917（大正6）年には東京高等商業学校（現一橋大学）教授となって後進の指導育成にあたり、同時に『支那ギルドの研究』『中国のギルド』をはじめ多くの研究書を残した。

根岸侷の中国研究は、自らの足と目で中国を確かめ、それを豊かな古典的教養によって整理し、中国社会とそれを形づくっている中国の人々を理解しようとするものであった。例えば中国のギルドについて、それを単なる商業組織として見るだけでなく、中国の社会組織全体に通ずる中国固有の社会結合と社会秩序の核心が潜んでいることを見抜いていた。

現在の中国を研究、理解するためにも大きな示唆を与えることを確信し、本著作集を刊行する次第である。

## 収録一覧

- 第1巻（2015年8月刊行）  
本体 22,000円＋税  
ISBN978-4-8350-7799-4  
『支那ギルドの研究』（1932年）  
『中国のギルド』（1953年）
- 第2巻（2016年3月刊行）  
本体 22,000円＋税  
ISBN978-4-8350-7800-7  
『上海のギルド』（1951年）  
『支那買辦制度』（1919年）  
『買辦制度の研究』（1948年）  
『華僑襟記』（1942年）
- 第3巻（2016年8月刊行）  
本体 22,000円＋税  
ISBN978-4-8350-7801-4  
『中国社会に於ける指導層  
—中国耆老紳士の研究—』（1947年）  
『商事に関する慣行調査報告書  
—合股の研究—』（1943年）
- 第4巻（2017年4月刊行）  
本体 22,000円＋税  
ISBN978-4-8350-8033-8  
『支那特別関税会議の研究』（1926年）  
『支那経済論』（1940年）  
『東洋経済事情』（1934年）
- 第5巻（2017年11月刊行）  
本体 22,000円＋税  
ISBN978-4-8350-8034-5  
『支那通商ノ難易』（1908年）  
『支那及満洲の通貨と幣制改革』（1937年）  
『支那交通全図解説 附録支那国勢一斑』  
(1910年頃)

「根岸侷著作集」全5巻

三好章 編・解説

B5判・二面付方式・上製本

総約2,600頁

揃定価 本体110,000円＋税

2015年10月～2017年11月 刊行

不二出版

〒113-0023 東京都文京区向丘1-2-12 Tel 03-3812-4433 Fax 03-3812-4464  
<http://www.fujishuppan.co.jp> [administrator@fujishuppan.co.jp](mailto:administrator@fujishuppan.co.jp)

支那ギルドの研究 上巻 目次

總論

- 第一 東西ギルドの類似
- 第二 支那ギルド起原の諸説
  - 一、鴉片酒之禁から起つたとの説
  - 二、宗教團體から起つたとの説
  - 三、宗族團體から起つたとの説
  - 四、同族團體から起つたとの説
  - 五、官吏の不法から起つたとの説
- 第三 ギルド發生の根本原因
  - 甲 血族團體の崩壊とギルドの發生
  - 乙 國家統制の不確立とギルドの發生
- 第四 支那ギルドの淵源
  - 一、社とギルド
  - 二、學堂團體
  - 三、秘密結社
  - 四、共濟組合
  - 五、社友團體

自序

余不文不才久しく著書の念を絶つ。唯重要なる支那問題に於て支那特別關稅會議開かるゝや、其日支に及ぼす影響なるを以て、兩國の議論紛々たり。余も亦數々新聞紙等に於て論争せり。然るに友人頼りに之を蒐集し、一書之んことを勸む。則ち強ひて其意に従ひ、舊稿を整理し、新篇を加へ、南京條約より今回の會議に至るまで八十餘年支那特別關稅會議に屬する大略を盡したり。文字粗笨に觀るに足るべきものなく、又外交秘密に累せられ之を

『支那特別關稅會議の研究』より

支那通商ノ難易

根岸 信

我邦ノ支那ニ對スル貿易ハ年ト共ニ進歩シ、一千九百年ニ於ケル貿易額ハ我邦ヨリノ輸出額二千五百七十五万二千六百九十四兩ニシテ彼ヨリノ輸入額一千六百九十三万八千五百三十三兩輸出合計四千二百九十六万七千七百四十七兩ナリシガ、一千九百零六年ニハ、我が輸出六千一百五万二千三百五十六兩ニ達シ、彼ノ輸入三千三百三十四万四千九百三十一兩ニ上リ、輸出合計九千四百三十五万七千二百八十七兩ニ及ベリ、僅カニ七年ノ間ニ輸出ニ於テハ十四割ヲ増シ、輸入ニ於テハ十割ヲ増シ、輸出入合計ニ於テハ十二割ヲ増セリ、今後ノ趨勢ヲ觀ルニ、彼我ノ貿易益々進歩スルモノ、如シ、然リ而シテ我邦人ノミナラズ、支那ニ通商スルモノ、一トシテ支那通商難ヲ唱ヘザルハナシ、試ニ其原因ヲ查スルニ、凡ソ七アリ、一ニ曰ク交通ノ不便ニ二曰ク内地稅關殊ニ厘金局ノ妨礙、三ニ曰ク度量衡貨幣及商慣習ノ錯雜、四ニ曰ク會館公所ノ反抗、五ニ曰ク金銀比價ノ變動、六ニ曰ク新式商業諸機關ノ不備、七ニ曰ク

支那買辦制度

根岸 信著

第一緒論

凡ソ外國人ノ支那ニ於テ事業ヲ經營スルモノハ、支那人ヲ用ヒテ買辦(Comprador)ト爲シ、自己ト支那人トノ間ニ生スヘキ取引ヲ仲介セシメ、其仲介セル取引ニ對シ一定ノ佣錢(手数料)ヲ與フルト同時ニ、一切ノ責任ヲ任セシム、之カ爲メ外國人ハ一ニ買辦ニ種リテ取引シ、對子ノ外國人如何ヲ問ハス、彼我共ニ買辦ナルヲ知リテ其他ヲ知ラズ、殊ニ外國人ノ如キハ動モズルハ袖手シテ買辦ノ支店ニ任セ、一店純益ノ一半買辦ニ占メラルルノ際アルニ至ル、從ツテ獨逸人ハ二十餘年前ヨリ既ニ買辦ヲ廢止シ、直捷支那人ト取引セントコトヲ企テ、保守的ナル英國人ヌラ最近買辦ノ廢止ヲ主張スルモノアルニ及ヘリ、而モ支那ノ言語ニ通セス商業狀態其他各種事情ニ關クシテ、直接支那人ト取引ヲ試ミンコト困難ナルニ依リ、一部日本人ヲ除キ買辦ヲ廢

不二出版

〒113-0023  
 東京都文京区向丘1-2-12  
 Tel 03-3812-4433  
 Fax 03-3812-4464  
 振替 00160-2-94084